

“日米共同作戦の象徴オスプレイ” 木更津基地で飛び回る！！



陸自オスプレイ V-22 が 14 機・米海兵隊オスプレイMV-22 が 3 機

米軍海兵隊のオスプレイの整備拠点木更津基地には整備中の MV-22 が 3 機。そして陸上自衛隊の V-22 が 17 機中すでに 14 機配備され日々訓練。首都圏・相馬が原・奄美空港まで飛行していることが分かりました。

『オスプレイ来るな・いらぬ住民の会』(木更津)の総会&半田滋講演会(2023年6月4日)で、この間の状況報告と今後の課題が提起されました。

“空飛ぶ棺おけ”と揶揄されるオスプレイの危険性が昨年はよりはっきりしました。米空軍の CV-22 オスプレイが 2022 年 8/16 所属する 52 機すべてを飛行停止に。“プロペラのローターギアボックスとエンジンをつなぐクラッチが滑る”不具合が明らかになり飛行ストップに。



米海兵隊(MV-22)は不具合の問題は認識しているが訓練しているから大丈夫と訓練続行。陸自のV-22は米空軍の安全性の確認に従う形で飛行見合わせ。

でも米空軍は9/2には“原因不明だが、問題が起きたら対応できる訓練をする”と言って飛行再開。木更津陸自 V-22 も米軍に合わせて9/7には飛行再開。



米軍も陸自も「クラッチの不具合」について何も説明せず、住民からの質問・要望にもまったく答えないとのことです。軍隊の都合でことが運ばれています。危ない危ないオスプレイです。

オスプレイの危険性については半田滋さんが講演の中でも、「オスプレイには実質的なオートローテーション機能がない」とその危険性を示しました。

「ヘリコプター—CH47 にはエンジンが止まったときのオートローテーション機能があります。軍用機には型式証明はないがFAA(連邦航空局)の安全基準は満たすべきだ。なのにオスプレイにはないのです」と。

普天間のMV22は2016年名護市安部の浅瀬に墜落、2017年オーストラリア沖で揚陸艦に着艦するときオスプレイ自身が発生させた下降気流で墜落(3人死亡)。

又2022年3/18NATOの演習に参加したMV22はノルウェイの溪谷で墜落、2022年6/8 カルフォルニアの砂漠地帯で墜落(5人死亡)とこれまで墜落で米兵51人が死亡しているのです。危険なオスプレイなのです。

「住民の会」の野中さんからは、木更津市長の基地への対応が変わったとの指摘。「基地との共存に舵を切った」「市長・市幹部・議員・町会役員などをオスプレイに搭乗させ安全性をアピール」「官民一体で自衛隊の宣伝＝木更津防災フェスタで陸自主催の木更津航空祭とコラボ」と。

陸自オスプレイの訓練状況についての説明もありました。「木更津基地やその周辺だけでなく他の基地への飛行が行われている。館山・百里・相馬が原・東富士・北富士・徳島空港・日出生台演習場・徳之島空港・奄美空港などへ。」と同時に今年から立川駐屯地への飛行が行われています。(2023年2/1・3/28・4/5)北関東防衛局の説明によると“災害時の輸送訓練などのため。当面は月数回程度運用”とのこと。

立川駐屯地は東部方面区の広域防災基地ですが、千葉県防災計画における広域防災航空基地は下総基地です。下総基地には木更津がオスプレイの暫定基地になってから急に木更津基地のヘリCH47が飛来し始めている現状から…まさかオスプレイも来るかも?絶対反対です。

半田さんの講演の中で、昨年12/16閣議決定され今年の1/23に始まった通常国会で具体的内容が決定されている安保3文書(国家安全保障戦略・国家防衛戦略・防衛力整備計画)=戦後の安全保障政策の大転換の問題点も語られました。



先制攻撃が可能な反撃能力(敵基地攻撃能力)の保有、NATOと同じようにGDP2%(11兆円/年)の防衛費・5年間で43兆円、米国の統合防空ミサイル防衛(IAMD)に参加、米政府からのFMS(対外有償軍事援助)輸入で防衛費を圧迫(2023年度1兆4768億円)、更に『防衛力強化の財源確保特別措置法』であらゆる領域の財源を防衛費に振り替え“防衛力強化資金”を創設して大軍拡の軍事国家になってしまう現状を批判しました。

このような軍拡軍事国家の流れの中での日米軍事一体化=米国の対中国包囲網戦略に乗った形での第一列島線・沖縄南西諸島ミサイル基地建設・日米共同作戦計画にとってオスプレイは重要な位置を占める。その基地が水陸機動団近くの佐賀空港でありその暫定として木更津基地なのです。

その佐賀空港についてはこれまで有明漁協の反対で基地が作れませんでした。有明漁協は5/15理事会で駐屯地の建設予定地を防衛省に売却することを決定。

しかし建設に反対する地権者は「共有地は民法上共有者全員の同意が必要のはず。5/1の会議での採決では184賛成対49反対でした。多数決で売却を決定するのは反対地権者の権利が守られていない」と批判しています。今後状況は流動的です。

オスプレイは木更津にも、立川にも、佐賀にもいないのです!!

「台湾有事」と言う言葉で危機を煽って軍事力強化・軍事国家にむかってまっすぐら……日本国憲法の平和主義って何だったのでしょうか?陸・海・空軍の戦力を持たないという9条は単なるお飾りだったのでしょうか?

戦争させない!戦争を起こさせない!戦争準備をしない!

「殺すな」 戦争の準備より平和の準備をしましょう!

*「民主主義と自治そして平和主義」藤代政夫 445-9144

*活動報告はHPで:「いい鎌ヶ谷ふじしろ政夫」でアクセス